

743冊で、県民1人当り104冊（前年度096冊）、年間増加図書冊数は、164,749冊である。

また、昭和61年度中の貸出図書冊数は、3,322,518冊（県民1人当り159冊）であり、前年度に比べると総冊数では171,451冊増である。発行部数450部。

(3) **福島県立図書館所蔵全国都道府県史目録**

当館の蔵書の市町村図書館での利用を高めるため、昭和62年9月1日現在で、当館所蔵の全国の都道府県史の目録を作り、県内図書館に配布した。

(4) **福島県郷土資料情報**

新刊郷土資料の情報として、第4～6号を発行し、県内図書館、公民館等へ配布した。

(5) **福島県出身児童図書作家・画家リスト**

「こどもの読書週間」（5月1～14日）にあたって、福島県に関わる児童図書の作家、画家の略歴や著作の紹介をまとめて発行し、市町村図書館、公民館に配布した。発行部数350部。

第5節 図書館協力

1 相互貸借

「福島県立図書館における相互協力のための資料貸出要綱」および「福島県立図書館協力車事業要綱」を定め、協力貸出、相互貸借を行っている。今年度の貸借件数は次のとおりである。

〔表10〕相互貸借件数

区分	県内	県外	計
貸出	192件 523冊	15件 28冊	207件 551冊
借用	1件 29冊	22件 27冊	23件 56冊
計	193件 552冊	37件 55冊	230件 607冊

2 図書館職員研修会

図書館職員の資質向上と専門的知識の涵養を図るため、毎年行っている。

- ・期 日 昭和62年9月14日
- ・会 場 白河地域職業訓練センター
- ・参加者 図書館・公民館・関係機関職員 56名
- ・講 義 著作権と図書館・公民館
専修大学講師 佐々木 繁

3 図書館業務連絡会議

全県的な図書館サービス網の充実を図ることを目的として、県内公共図書館間の協力体制のあり方や今後の図書館業務の方向について協議した。

- ・テ ー マ 郷土資料総合目録の作成について
逐次刊行物、行政資料等の収集・保存の分担について
相互貸借資料の利用状況について
- ・期 日 昭和62年8月18日
- ・会 場 原町市文化センター
- ・参加者 図書館職員 16名